

子どもたちに 核兵器のない世界を

核兵器廃絶めざす
全教メールニュース
第23号 2010.1.28

署名推進ピースチャレンジャー目標の申請が、女性
部と11組織から2000人 2/4 にボールペン発送

3千人のチャレンジャー組織へさらに拡大を！

「核兵器のない世界を」1200万署名は全国で350万、全労連で85万に達しました。全教は、6万筆に近づきつつあります。署名推進ボールペンの注文は、右の11組織から約1000人のチャレンジャー組織目標とともに本部に申請が届いています。職場で署名を呼びかけ校長も署名した、近所の家を回ってお願いしたら快く署名してくれたなどのとりくみが始まっています。NPT再検討会議まで3ヶ月、NPT代表を先頭に署名チャレンジャーを組織して、職場を基礎に署名行動を強化することが求められます。

ピースチャレンジャー・ボールペン申請組織
青森、埼玉、東京、岐阜、
京都、広島、北海道高、
福島高、長野高、愛知高、
京都市高、全教女性部

チャレンジャー組織のための署名推進ボールペンは、来週はじめに全労連から3千本着き、4日に発送します。まだ申請していない組織は、3日(水)までに、積極的な注文をお願いします。

北海道高が4千枚の署名用紙を取り寄せ、職場のとりくみ強化へ

NPTニューヨーク行動への参加者2人を公募し決まりました。2月からの署名と派遣カンパのとりくみを推進するため、署名用紙4千枚を本部から取り寄せ職場へ送ることにしました。

愛知高教組

5月のNPT行動へ青年7人を含む11人の代表を派遣

- 各支部からNPTへ派遣、宣伝・署名行動を支部から広げる -

昨年10月の中央委員会にむけた討議のなかで情勢とNPT再検討会議の重要性について議論し代表派遣を決めました。また、8月の原水爆禁止世界大会に参加した青年の感動と成長の姿から、「これからの組合活動を担う青年を育てるうえでまたとない機会」ととらえ、全支部からの代表派遣を提案しました。「行ける人がいるか」「カンパが集まるか」などの意見もありましたが、各支部で議論していく中で「行動の意義は分かる」「行きたい青年がいるなら応援しよう」の声が上がり、希望者を募りました。これに応じて青年が手を上げ、迷っている青年に「職場のことは心配せずに行って来い」等の声かけもおこなわれ、12月末には11人の参加者が決まりました。

1月23日には参加者会議を行い、全員が署名100筆、200筆、300筆をめざすピースチャレンジャーに登録し署名運動の先頭に立つとともに、様々なとりくみのアイデアを出し合いました。全労連の宣伝用横断幕を11枚注文し、全支部で宣伝行動にとりくみます。2/6 中央委員会を機に、署名行動、派遣カンパ、NY行動グッズ(折り鶴)づくりなどに本格的にとりくみます。

NPT派遣の代表Mさんの決意
教育現場こそ反核平和運動の
最前線であるという意識で、努
力していきます。